

News Letter

ニュースレター Vol.2

2020.11.2

CONTENTS

- P2-3 Pick up NPO
・NPO法人 どあどあ
・特定非営利活動法人 きほう
- P4-5 NPO ウィズ コロナ
インターンシップ事業紹介
- P6 NPO 情報広場
- P7 助成金情報
- P8

SAPOSEN
ふくしま地域活動団体サポートセンター

令和2年度

出会いが 気づき、ひらめきを生み出す! NPOと企業等のマッチング事業 経過報告

7月～8月にかけてNPOにアンケートを送付し、今、NPOが抱えている問題やニーズの聞き取り調査を行いました。コロナ禍の状況で、大人数での説明会や講座等を開催することが制限される中、オンライン講座を導入するなど、今の状況に合ったやり方でNPOと企業等をつなぐマッチング事業を進めています。本事業は今年で4年目になりますが、マッチング会に参加したことのあるNPOと企業の中には、お互いの活動内容や考え方への理解が深まることで協働の重要性を認識し、実際に協働して地域課題の解決に取り組む事例が増えつつあります。

今年度は、Zoomを利用して、協働の事例や企業との協働に必要な考え方、企業へのPR方法を学ぶ「アプローチ基本講座」と「アプローチ講座」、企業に対して自分たちの活動を上手に伝えるための方法を学ぶ「プレゼン講座」、そして直接企業にPRを行う「マッチング会」に至るまで、NPOと企業がスムーズにマッチングできるように4つのステップに分けて事業を行っています。また、これと並行して、マッチング会に参加する企業には、NPOとの協働の可能性について説明する、オンライン情報交換会(11月19日)を行う予定です。

いよいよ12月1日からマッチング会が県内各所で開催されます。この事業での出会いがNPOと企業にwin-winの関係を生むキッカケになればと考えています。

※現在、マッチング会の申込受付は終了しています。



マッチング会

12月1日(火)

ミュージカルがくと館(郡山市)

12月2日(水)

アピオスペース(会津若松市)

12月10日(木)

市民活動団体サポートセンター(福島市)

12月11日(金)

いわき産業創造館[ラトブ](いわき市)

※各回とも13時30分～16時30分

アプローチ基本講座の様子



アプローチ講座の様子



詳しくは<https://fnpo-matching.f-saposen.jp/>
またはQRコードからチェック→





NPO法人 どあどあ

須賀川市

若者の底力!地域をつなぐドア

NPO法人どあどあ(以下どあどあ)は、子どもたちに寄り添う活動をするべく令和元年6月に設立された団体です。団体のベースとなっているのは、代表理事の清水さんをはじめとした20代の若手のメンバーです。元々は須賀川BBS会というボランティアを行う任意団体に所属していた清水さんでしたが、若者主体の団体が必要だと感じ、NPO法人を立ち上げました。

現在のどあどあは、小中高校生を対象とした居場所づくりです。昨年オープンした須賀川市民交流センター tetteを会場に、ボードゲームをしたり、時には勉強会を開いたり。学生が気軽に参加できる場づくりを行っています。

※毎月第1、第3日曜日9:00～12:00

「開催の広報は口コミだけで、SNS等は事後報告程度しか使用していません。集まってくれる子どもたち一人一人との関わりを、大切にしたいから。」とは清水さんのお話。

団体を設立する際は、提出しなくてはならない書類の多さに驚いたそうです。何度も修正を繰り返し、1か月半ほどか

待ってるよ!



けて書類を完成させ、その甲斐あってNPOのことをより一層知ることができたそうです。法人を立ち上げたことで、地域の子ども食堂や行政の方々とながらつながりを持つことができ、任意団体の時以上に様々な角度からの受け皿を子どもたちに提供することができるようになりました。

支援を行った子どもたちが大きくなり、どあどあや子ども食堂の手伝いをするようになっていくのが嬉しいと、スタッフの皆さんは仰います。

どあどあの団体名の由来は、ドアからドアへつながっていく様子をイメージしているそうです。まさしく団体と地域を、若者と大人をつなぐ、架け橋の役割を担っていると言えるのではないのでしょうか。

須賀川市民活動サポートセンター 推薦コメント

「NPO法人どあどあ」の清水洋助代表理事は、以前から「須賀川地区BBS会」の活動を通して少年・少女の居場所づくりに取り組んでいました。清水代表をはじめとした若い世代を中心メンバーとして新しい視点から地域課題の解決に取り組み、知識と経験のある世代がそれを助けています。様々な世代が支え合い、居場所づくりを目指す、これからの発展が楽しみな市民活動団体です。

みんなで遊ぼう!



会場の様子



特定非営利活動法人 きぼう

南相馬市

子どもたちがいきいきと輝く未来のために!

みんなでおやつ作り!



特定非営利活動法人きぼうは、南相馬地域の発達に不安がある子どもたちを支援するべく、2011年11月に設立されました。

設立のきっかけになったのは、東日本大震災により避難を余儀なくされたご家族の、障がいがある子どもは避難先での適応が難しいという相談を受けたことでした。今回取材をさせていただいた副理事長の新妻直恵さんは、震災当時は社会福祉法人で障がいのある子どもたちの対応を行っていたこともあり、そういった子どもたちが南相馬市へ帰還する際に受け皿となれる場所を作りたいと思い理事長であるご主人や仲間たちと共に法人を立ち上げたそうです。

設立当初は支援学校に通っているお子さんをメインに活動をしていましたが、その中で障がいは人それぞれ違うということに気が付いたそうです。今現在は5つの事業所に分かれ、発達障がいや知的障がいを抱えている子・障がいの診断は受けていないけれど生活の中で生きづらさを抱えたり、発達の凹凸により学校が楽しくないなど所謂グレーゾーンの子・またそういったお子さんをもつ親御さん等のケアを行っています。

以前に「別に、子どもたちを学校以外の場所に行かせなくても良いんじゃないの?」という意見を貰ったことがあるそうです。「学校は学びを支える場所で、福祉は成長を育み生活を支える場所だと考えています。学校の手が届かない



児童発達支援・放課後等デイサービス事業所
キダー・ラボ「かのん」

運動も勉強も楽しくできるよ!

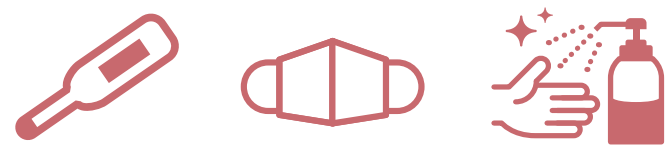


部分をケアすることが、子どもたちには必要です。」と新妻さんはおっしゃいます。学校とはまた違ったアプローチを行うことで、不登校から再び学校に通えるようになったお子さんも増えたそうです。

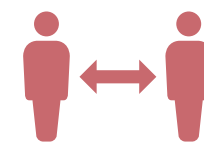
「どの子どもも、社会でいきいき輝いて、自分の力を十分発揮できるような大人になってもらいたいです。そのためには職員全員が同じ思いで今後も取り組んでいきたいと思っています。」と、新妻さんは語ってくださいました。

南相馬市市民活動サポートセンター 推薦コメント

特定非営利活動法人きぼうは、地域の障がい児に対する療育支援を行っている団体のため推薦させていただきました。年齢や特性に応じた児童発達・放課後等デイサービス事業や障がい児相談支援事業を行っている団体で、南相馬市教育委員会と連携することにより、不登校の児童や生徒に対し、欠席でも出席あつかいになるような考慮をしています。障がいの有無に関わらず、子どもたちが心身ともに健康でこの地域で育っていけるようにご支援を続けてほしいと思います。



NPO ウィズ コロナ

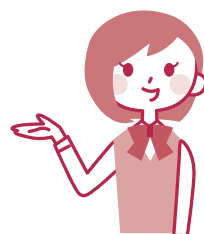


コロナをのりこえろ!

- ①「法人事業」においては88%の組織に影響が出ており、特に事業の縮小や休止が要因1位であった。
- ②「法人の経営」においては、寄付減少や委託事業の中止など約半数の組織で事業収入が減少している。
- ③減収見込み額は100万円以下が多いが、2,000万円以上も一定数ある。(月次のおおよその影響額)
- ④減収に対応するための新事業を開始または予定している組織は24%である。
- ⑤必要な支援策は「資金支援」が1位で半数の組織が希望しており、次いで「情報支援」である。
- ⑥一方、約1/3の組織が、持続化給付金などの支援策が「対象外」と回答している。
- ⑦今後の法人運営において懸念される点は、約半数の組織が事業継続または実施のための「事業費の確保」と回答し、次いで人件費・事務所家賃などの「管理費」である。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたNPO。「緊急事態宣言解除後、影響はあるのか?」その後の調査結果より概要を報告します。(「新型コロナウイルス」NPO支援組織社会連帯(CIS)が夏に実施した全国調査結果より。回答: 全国569組織)

- ⑧活動再開工夫は、「密」回避、「オンライン」の導入、「WEB」充実などである。
- ⑨感染拡大に伴う懸念は、「イベント」の中止や実施困難、「利用者」の支援や利用の困難などである。
- ⑩高齢者、障がい者、虐待、動物遺棄、環境負荷、担い手減など多岐に渡る社会課題へ影響の懸念である。



上記は全国のNPOへのアンケート結果です。サポセンでは新型コロナウイルスに限らず、NPO相談窓口を設置していますので、お困りの際は気軽にご連絡ください。

支援の対象が広がっています!

寄附金等を主な収入源とするNPO法人の皆さまへ、持続化給付金のご案内

持続化給付金の申請時の「売上」算定に際し、**寄附金等を主な収入源とするNPO法人が寄附金等を含めて算定できるようになりました。**

寄附金等を含めて給付金の算定・申請を希望するNPO法人は、国が設置している事前確認事務センターに事前確認を受けた後、持続化給付金事務局に申請します。

【事前確認の対象となるNPO法人は、以下の要件を全て満たすNPO法人です】

- (1) 前事業年度の寄附金等(受取寄附金、会費収入、受取助成金・補助金の合計)が経常収益の5割以上である法人
- (2) 2020年1月以降の任意の月(対象月)で寄附金等と事業収益の合計額が前年同月比で5割以上減少した法人
- (3) 対象月で事業費支出が前年度比で減少するなど、**新型コロナウイルス感染症の拡大により事業活動に影響を受けた法人**
- (4) 特定非営利活動に係る事業につき、**前年度の活動実績**がある法人

(注) 2020年1月から3月に認証された法人は、認証後の活動実績等(「寄附金等を主な収入源とするNPO法人の皆さまへ(持続化給付金)」より)



事前確認の申込受け付け期間は、令和3年1月15日までです。詳しくは、内閣府NPOホームページをご覧ください。

URL <https://www.npo-homepage.go.jp/news/jizokuka/>



休眠預金を活用した「新型コロナウイルス対応緊急助成」事業始まる! 一般財団法人ふくしま百年基金

新型コロナウイルスの感染拡大により経済・社会への影響が広がる中、一般財団法人ふくしま百年基金が、休眠預金による「新型コロナウイルス対応緊急助成」事業を開始しました。

この助成金に応募したNPO等の市民団体の申請事業のうち7件への採択が10月初旬に決定し、約1年にわたり支援を行います。

今回、休眠預金の資金分配団体となった一般財団法人ふくしま百年基金の代表理事・山崎庸貴さんに、実行団体への期待、休眠預金が果たす役割をお聞きました。

Q1 どんな事業が採択されていますか?

事業が始まる前に県内のNPOなどにどんな支援が必要かを取材し、中でもニーズが大きかった「子どもや若者の支援」をテーマとして募集しました。合計19事業の応募がありましたが、内容は子どものケアだけでなく保護者のケアなど幅広い分野に渡っていました。今回はその中から7件の事業を採択いたしました。



Q2

新型コロナウイルスのような影響の大きな社会課題に対し、休眠預金による助成はどんな役割を担っていくのでしょうか?

休眠預金による助成は手続きや事務処理が煩雑で、採択団体の負担は大きくなるのですが、こうした業務への対応を通じて組織体制が強化されていくことを期待します。地域課題に立ち向かうNPOなどが、しっかりとした体制を作り上げるのにも役立つように、私たちが伴走者として支援していきたいと思っています。

Q3

今回の採択団体のどんなところに期待しますか?

採択された団体は、今回の事業を活かして今後目指す地域の姿を描いているようでした。助成終了後も、その後のビジョンを持って取り組みを継続していただけないかと期待しています。人々の価値観が変化していく「アフターコロナ」の時代に活躍する地域づくりの担い手が、この助成事業で生み出されるといいですね。

今回の「新型コロナウイルス対応緊急助成」で、ふくしま百年基金は全国で20団体選ばれた分配団体の一つとなりました。設立から3年目を迎え、今後も一層、ふくしま百年基金の活躍に期待したいと思います。

令和2年度NPO強化による復興創生事業 チャレンジ インターンシップ事業 活動報告



地域の子どもたちと
一緒に畑を耕している様子



新型コロナウイルス感染拡大防止に
取り組みながらイベントの受付を行う様子



団体さんから説明を受けながら
作業する様子



今年度のチャレンジインターンシップ事業は、8月から12月までの間、県内11のNPO法人で14名のインターン生が活動に取り組んでいます。

今回、初めての取り組みとして受入団体・学生・事務局によるZoomを利用したオンラインオリエンテーションを行いました。新型コロナウイルスの影響で対面による開講式の開催はできませんでしたが、オンラインで顔合わせを行い、団体の活動内容や活動日程をインターン生とともに確認することができました。

また、オンラインを用いた学生指導やインターン期間の拡大を図り、新しい生活様式を取り入れながら、受入団体と学生が本事業に無理なく参加できるようインターンシップを実施しています。

活動取材で、インターン生から、「普段の生活では体験できないことに取り組めた」「活動を通して様々な人と交流することができ、自分の視野を広げることができた」などの感想があり、NPO法人が真剣に活動に取り組む姿を肌で感じていました。

12月までインターン活動は続き、年末に受入団体のメンバーさん向け勉強会や閉講式・報告会を予定しています。

チャレンジインターンシップ
ウェブサイト活動の様子を
掲載中です。

URL <https://f-intern.f-saposen.jp/>



NPO 情報広場

サポセン情報

NPO会計・労務相談

開始から3年目を迎えたNPO会計相談と、同2年目の労務相談。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインの相談にも対応しています。

わからない/困っていることがあったら専門家に相談しよう。

この事業は収益事業？
非収益事業？

法人名義で
車両を購入したい。



職場内のいじめに
対処したい。

うちの事業所に
就業規則は必要？

相談時間は1回60分まで、事前申込制で受付しています。相談日は専門家とのスケジュール調整により決定します(2021年3月まで随時)。ご相談の内容や状況に応じ、情報提供を含め適切な対応を検討しますので、お早めに当センターまでご連絡ください。 お問い合わせ TEL 024- 521- 7333 FAX 024- 523- 2741 E-mail nposoudan@f-saposen.jp

講座 助成金・補助金見本市

日時：11/19(木) 14:00～16:00 会場：ミュールがくと館 中ホール
講師：一般財団法人ふくしま百年基金代表理事 山崎庸貴さん

お問い合わせ TEL 024- 521- 7333 FAX 024- 523- 2741 E-mail kouza@f-saposen.jp

※申込み及び講座の詳細についてはサポセンWEBサイトをご確認ください。

資金を集めるってどうしたらいいの？
そんな疑問にお答えします！



県内各地域の中間支援センターも、工夫を凝らした地元密着型の講座を開催しています。一例として、今回は喜多方市市民活動支援センターと南相馬市市民活動サポートセンターの講座・イベントをご案内します。

喜多方市市民活動支援センター

みんなが先生！市民活動講座(全3回)

①外国語で交流しよう！

日時 11/7(土) 13:30～15:30
会場 喜多方市厚生会館第3研修室
講師 会津喜多方国際交流協会 山口マイケルさん

②動画配信をやってみよう！

日時 11/14(土) 13:30～15:30
会場 喜多方市厚生会館第3研修室
講師 喜多方音楽協議会 高畑ひろくさん

③手話にふれあってみよう！

日時 11/21(土) 13:30～15:30
会場 喜多方市厚生会館第3研修室
講師 喜多方手話サークルひまわり会 大湊精一郎さん
喜多方ろうあ者会 加藤和枝さん



SNS実践講座

日時 12/3(木) 第1部10:00～12:00 第2部13:30～15:30
会場 喜多方市厚生会館第3研修室
講師 まいぶれ会津 佐藤義也さん
第1部 Facebook初心者のためのセットアップ
第2部 SNS活用講座・FB実践(第2部からの参加も可)



問い合わせ先：喜多方市市民活動支援センター
TEL・FAX 0241-22-0603 E-mail info@shiencenter-kitakata.jp

南相馬市市民活動サポートセンター

スマートフォンやパソコンでの情報の受発信 ～スマホのトラブル解決編～

日時 11/12(木) 13:30～15:30
会場 南相馬市市民活動サポートセンター会議室
講師 ソフトバンク株式会社スマートフォンアドバイザー

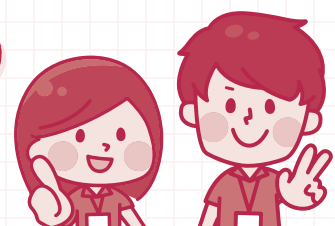
スマートフォンに関するセキュリティ、迷惑メールについて学び、活動様子を掲載するなどスマートフォンから情報を受発信するスキルを身に付けましょう！

とうほくNPOフォーラム2020(仮)

日時 2021/2/4(木) 11:00～18:00
会場 南相馬市民情報交流センター(オンライン開催)
詳細決まり次第、ご案内いたします。

問い合わせ先：南相馬市市民活動サポートセンター
TEL 0244-23-5420 FAX 0244-26-7006
E-mail saposen@minami-soma.com

皆様ぜひ
ご参加ください！



助成金情報

チャレンジしてみよう!

NPO関連の助成金情報については
当センターのウェブサイトをご覧ください。
<https://f-saposen.jp/category/subsidy/>



◇子どもの健全育成

子どもゆめ基金【支援元／独立行政法人 国立青少年教育振興機構】

- 対象事業／子どもの健全な育成を図ることを目的とした体験活動・読書活動、また、それらを支援する事業。
- 申込期間／一次募集郵送申請2020年10月1日(木)～11月10日(火)消印有効
一次募集電子申請2020年10月1日(木)～11月24日(火)17時締切
- 上限金額／以下のURLをご確認ください。
- 参考URL／<https://yumekikin.niye.go.jp/jyousei/index.html>

◇保健・医療・福祉、子どもの健全育成、社会教育、災害復興支援等

2021年度助成【支援元／公益財団法人 大阪コミュニティ財団(OCF)】

- 対象事業／1年以上の活動実績を有する非営利団体(法人格の有無は問わない)が、2021年4月1日から2022年3月31日までの間に、実施を予定している公益に資する事業。
- 申込期間／2020年10月1日(木)～11月27日(金) ●上限金額／特になし
- 参考URL／http://www.osaka-community.or.jp/contents/grant/grant_guide.htm

◇保健・医療・福祉

2021年度ヤマト福祉財団助成金【支援元／公益財団法人 ヤマト福祉財団】

- 対象事業／障がい者給料増額支援助成金：障がい者の給料増進に努力し取り組む福祉事業所。
障がい者福祉助成金：給料増進にはこだわらず、障がいのある方の幸せにつながる事業・活動を行うもの。福祉事業所に限らず幅広い活動を対象とする。
- 申込期間／2020年10月1日(木)～11月30日(月)
- 上限金額／障がい者給料増額支援助成金：50～上限500万円
障がい者福祉助成金：総額1,000万円
- 参考URL／<https://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy/>

◇子どもの健全育成

助成団体募集【支援元／公益財団法人 福島民友愛の事業団】

- 対象事業／子ども食堂の運営などを通して子どもの貧困問題など社会的弱者の援護に取り組んでいる団体。
- 申込締切／2020年12月18日(金) ●上限金額／1団体あたり20万円
- 参考URL／<https://www.minyu-net.com/>

◇全て

「地域助け合い基金」助成【支援元／公益財団法人 さわやか福祉財団】

- 対象事業／地域で暮らす人同士の助け合い活動(つながりづくりを目的とした居場所や地域活動を含む)を対象とし、新たに団体を設立する場合のほか、新たに活動を広げる場合やコロナ禍に対応して特別な助け合い活動。
- 申込期間／随時 ●上限金額／1件あたり15万円
- 参考URL／<https://www.sawayakazaidan.or.jp/covid19-donate/>

◇保健・医療・福祉、子どもの健全育成

原田積善会 助成事業【支援元／公益財団法人 原田積善会】

- 対象事業／団体・個人(法人格の有無は問わない)が行う、子どもや若者を対象に、格差拡大による子どもの貧困や虐待対策、難病に苦しむ子どもと家族など次世代を担う若者への支援を目的とした事業。
- 申込締切／2021年3月31日(水)※通年募集 ●上限金額／特になし
- 参考URL／<https://www.haradasekizenkai.or.jp/grant/index.html>

◇社会教育、環境、災害

JT SDGs貢献プロジェクト【支援元／JT(日本たばこ産業株式会社)、公益社団法人 日本フィランソロピー協会】

- 対象事業／「格差是正」、「災害分野」、「環境保全」に取り組む様々な法人(営利/非営利等の法人格は問わない)の事業。
- 申込期間／通年 ●上限金額／1件あたり200万円
- 参考URL／<https://www.philanthropy.or.jp/jt/>

ふくしま地域活動団体サポートセンター

運営委託：福島県企画調整部 文化スポーツ局 文化振興課

運営受託：認定特定非営利活動法人ふくしま NPO ネットワークセンター

〒960-8043 福島県福島市中町 8 番 2 号 福島県自治会館 7 階

TEL.024-521-7333 FAX.024-523-2741

E-mail saposen@f-npo.jp URL <https://f-saposen.jp/>

◆県内の認証 NPO 法人団体／918 団体

◆認定 NPO 法人団体／19 団体 ◆特例認定 NPO 法人団体／1 団体 2020 年 9 月 30 日現在

編集後記

ちょっとしたお散歩に発見や感動があるこの頃です。【内山】
この秋は、こぎつねこんこん、喜びの歌(祝4歳)。【加藤】
Go Toキャンペーン!行きたいような怖いような。【齋藤(美)】
只今、年に一度の山登りに向けて筋トレ中です。【小野田】
実りのある秋にするぞ〜!(体重以外に…)【矢野】
この季節は毎日鍋料理でも良いですね(笑)【梅宮】
本当に鍋は良いですね。免疫つけて冬を乗り越えましょう。【遠山】
NPOと企業のベストマッチングがたくさんできたらいいな!【齋藤(宏)】
生まれて初めて二本松提灯祭がない悲しい秋です【伊藤】